

# 第4期スタンフォード大学遠隔講座 “Stanford e-Oita”

～おおいたワールドワイド・アカデミー事業～

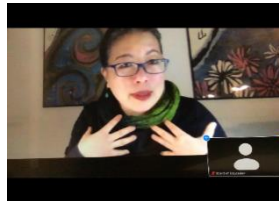
## スタンフォード大学

- ・1891年設立、アメリカ合衆国カリフォルニア州スタンフォードにある総合大学（私立）
- ・学生総数約16000人（合格率5%）であり、各種世界大学ランキング上位の常連
- ・起業家（グーグル、ヤフー、ヒューレットパカード等）を多数輩出し、近隣のシリコンバレーを中心とした産学協同は、大学の研究と企業活動との共同事業モデルとして有名
- ・ノーベル賞受賞者69名は、世界第8位（2000年以降は世界第2位）
- ・2015年、アメリカの社会と文化、日米関係や社会問題について多様な視点から日本の高校生が学ぶオンラインプログラム“Stanford e-Japan”を開始 (<https://spice.fsi.stanford.edu/fellowship/stanford-e-japan>)



## 第4期 (2022-2023)

- 【概要】スタンフォード大学と大分県が提供する同時双方向型オンライン遠隔講座
- 【対象】県内高校に在籍する高校1～2年生30名（グローバルリーダー育成塾生）
- 【場所】自宅等、インターネットが整備された環境（使用アプリ：ZOOM）
- 【日時】土曜午前10時～11時30分（90分間）×全10回（9月～3月）
- 【内容】①事前課題：スタンフォード大学から配信される動画の視聴&文献の閲読  
②当日：ライブ授業“バーチャルクラス”への参加  
・スタンフォード大学専任講師と現地起業家等による講義  
・質疑応答&意見交換  
③事後課題：課題レポートの提出&オンライン掲示板での意見交換
- 【テーマ】「世界の諸問題について（SDGs）」  
「シリコンバレーと起業家精神」  
「日米関係」他
- 【特典】・GL育成塾で開閉講式を実施  
・最終プレゼンテーション等に基づき成績優秀者2名を選出  
・成績優秀者2名は現地表彰式に出席



## 2019年： 大分県の高校生向けにカスタマイズしたStanford e-Oitaを開講

### 【第3期実績】

- ◎受講生：30名（県内16校）
- ◎講師：  
・スタンフォード大学国際多文化教育プログラムディレクター&インストラクター
- ◎ゲスト：  
・Panama Hotel オーナー  
・Spira 共同創業者  
・Smilee Entertainment CEO  
・日系人アーティスト 他
- ◎テーマ：（全10講座）  
芸術と文化/日系アメリカ人の歴史  
シリコンバレーと起業家精神  
SDGsと地方創生  
協議・発表の技術 他

「英語で世界と渡り合う」グローバル人材の育成